

シクラメン



園芸総合センター
渡辺 二郎

シクラメンを楽しむ

一 選び方

①葉数が多いこと

シクラメンは、葉の数がそのまま花の数になります。つまり、購入後長く花を楽しみたい場合は葉数の多いものを選ぶと次々に花芽をつけます。

②葉の間隔が狭く、株全体がしまっていること

葉と葉の間隔が大きく、全体にゆるんだ印象の株は生育に勢いがありません。

③いろいろな大きさの葉がまんべんなくあること

鉢の一番外側にある葉が大きく、中心に向かって小さい葉になっているものは手入れがよく行き届いたものです。大きな葉が外側にあっても内側の葉がいきなり小さいものは株が一時弱っていた可能性があります。

④葉がしっかりと硬いこと

シクラメンの葉は、本来しっかりとした堅さがあります。土が湿っているのに葉が柔らか

かいものは根が傷んでいます。

二 シクラメン購入後の管理

①置き場所

日当たりのよい温かいところがよいでしょう。シクラメンは寒さには強いですが、あまり寒すぎると弱ることがあります。しかし、暖房機の風が直接当たるような場所は避けましょう。五℃くらいあれば十分です。暗い環境に長く置かれると葉や花が徒長して草姿が乱れるので注意します。

②肥料

秋から春にかけては二、〇〇〇倍程度の液肥を一週間に一回程度施します。化成肥料をやる場合は五号鉢の場合、一回に五粒を二〇〜三〇日に一回与えます。

③花・葉かき

咲き終わった花は早めに摘み取ります。花を咲かせたり、種を付けたりすることは植物にとって非常に体力を消耗することになります。花柄が曲がり、花弁が落ちる前に花を摘み取りましょう。また、黄色くなった葉も早

めに摘み取ります。黄色くなるとその後は枯れてしまいます。そういう葉は病原菌が繁殖しやすい、病気の原因となりますので注意しましょう。

花芽や葉の摘み取り方は、まず花柄(葉柄)をつまみ、ねじりながら勢いよく引くときれいに抜けます。

三 シクラメンの変わった楽しみ方

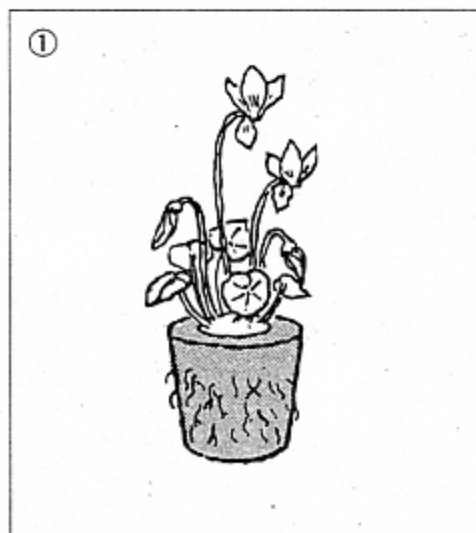
シクラメンもただ鉢に植えているだけではなく、様々な楽しみ方が可能です。切り花や水栽培、ハイドロカルチャーなどです。今回は、そのうち水栽培について紹介しましょう。

【水栽培】

他の球根植物と同じように、シクラメンも水栽培が可能です。小さいシクラメン向きなので四号鉢のものや、ミニシクラメンなどを使用しましょう。

【作り方】

- ①鉢から株を抜き取り、土を落とす。
- ②球根を傷つけないように根を切り取り、土や汚れを水で洗い落とす。根は少しだけ残して切る。



- ③球根水栽培用の容器の上に、シクラメンの球根が安定するように置く。水の腐敗防止剤を入れ、球根に接するまで水を入れる。



【置き場所】

水栽培用の容器は透明なものがほとんどで、日がよく当たる場所に置いておくと藻が発生するので、日が直接射さない温かい場所に置きます。

【水やり】

水の取り替えは二週間に一回程度行いましょう。

【肥料】

発根したら液肥が三、〇〇〇倍程度になるように入れてやります。しかし、肥料が入ると水が腐りやすくなりますので、頻繁に水を取り替えるか無肥料にするのが無難です。